

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市栄川町三丁目5番地7  
 (栄川福祉センター内)  
 TEL0561-51-2878

日づけと時間は大切です。一日は24時間でその時間のなかで遊んだり勉強したり子供も大人も年を進めていくのです。  
 だから2012年12月12日は非常に歴史の日なのです。  
 保育園ではけん玉道場がはじまっています。  
 遊びには季節に関係なく四季を通じて行われるものがある。  
 例えば鬼ごっこ、石けり、野球、折り紙などを、しかしまた季節の限定されるものがある。水遊び、水浴び、夏の遊びであり雪はるまわり、動植物対象の遊びはその発生の季節

今日は 中部保育園の年長組頑張り  
 2012年12月12日(水)  
 中部



保育園の歴史 2012.12.12日  
 2:44分撮影



に限定される。ホタル狩り、セミ捕り、キノコ取り、ツグミ取り、草遊びなどである。ところが自然現象に関係がなくても季節のきまってくる遊びがある。  
 コマ回し、カルタ遊びは冬の遊びといふことになつていく。  
 これは歴史的伝統と慣習によるものだろう。  
 遊びには教育がある。遊びながら覚えること、習得を得ること、鍛えられることが限りなくある。  
 教育、徳育、体育の三領域がある。そのすべてが遊びの中にある。セミ捕りをする。セミの名を知り、習性を知り、種類のあることを知る、他の昆蟲捕り、魚捕りをも同じである。



虫籠の中には  
 手プツの心タ  
 ホウキ、クワと  
 子供達にとそは  
 宝物です。

虫籠防炎訓練  
 年長組は年少組  
 の園児を引張  
 り避難します。



けん玉道場みんな本当に上手になりました。

